ルー=ガルー（2010）

Loups=Garous

メディア 映画　アニメ
ジャンル ＳＦ　サスペンス　アクション
製作国 日本
時間 99分
初公開日 2010/08/28
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】
近未来の監視社会、
少女たちは立ち上がる。

【解説】
　人気作家・京極夏彦の近未来ガールズ・アクション『ルー=ガルー　忌避すべき狼』をプロダクション I.Gとトランス・アーツでアニメ映画化。物理的接触（リアルコンタクト）は極力避けられ、国家による安全管理と監視の下にモニタを介したヴァーチャルなコミュニケーションが徹底した近未来を舞台に、リアル社会での連続少女殺人事件に巻き込まれた孤立無援の４人の少女たちが監視社会に反逆し大きな謎に立ち向かう姿を描く。監督はこれまで「ＢＬＯＯＤ＋」や「獣の奏者　エリン」のシリーズ構成などを手掛け、本作が初の劇場作品となる藤咲淳一。
　近未来の日本。生徒たちはモニタで厳重に監視され、安全を守られていた。学校は廃止され、生徒たちは家庭のモニタで学習を行い、週に１度だけ、“リアルコミュニケーション”研修のためにセンターに通う。そして必要があれば、カウンセラーのカウンセリングも受けられた。引っ込み思案な14歳の少女・葉月と、同じクラスに転入してきた少々変わり者の歩未。14～15歳の少女ばかりを狙った連続殺人事件が起きる中、失踪したクラスメイトの行方を追う２人は、天才少女の美緒と彼女の幼なじみで管理システムの外に生きる未登録住民の格闘少女・麗猫と知り合い、協力して事件の謎に迫っていく。一方、カウンセラーの静枝は、事件を担当する刑事・橡に協力して捜査に関わっていくが…。

【クレジット】

監督	藤咲淳一
アニメーション制作	トランス・アーツ
	プロダクション I.G
製作	多賀徹
	川城和実
	木下直哉
	一志順夫
	千野毅彦
	笠原健治
企画	多賀英典
	遠谷信幸
プロデューサー	向井地基起
	谷澤伸幸
制作	プロダクション I.G
	トランス・アーツ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

原作	京極夏彦		『ルー＝ガルー 忌避すべき狼』（講談社ノベルス刊）
脚本	後藤みどり		
	ハラダサヤカ		
キャラクター原案	箸井地図		
キャラクターデザイン	石井明治		
総作画監督	石井明治		
３Ｄディレクター	磯部兼士		
撮影監督	志村豪		
美術監督	衛藤功二		
編集	植松淳一		
音響監督	小泉紀介		
音楽	SCANDAL	SCANDAL	
声の出演	沖佳苗		牧野葉月
	五十嵐裕美		神埜歩未
	井上麻里奈		都築美緒
	沢城みゆき	Miyuki Sawashiro	麗猫
	植竹香菜		矢部祐子
	青山穣		石田理一郎
	河本邦弘		橡兜次
	平田絵里子		不破静枝
	西村知道		事務局長
	佐藤晴男		養父
	坂巻学		川端
	勝沼紀義		中村

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.